

～水師提督ペリー上陸 記念式典2022～

7月16日(土)、横須賀市主催の『水師提督ペリー上陸記念式典』が3年ぶりに開催されました。

7月14日は、ペリー提督が久里浜に上陸した記念日です。1853年に黒船が来航してから、今年で169周年を迎えます。市主催の記念式典は、例年、久里浜ペリー祭と同日に開催していますが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、久里浜観光協会主催の花火大会と日米親善ペリーパレード、久里浜商店会協同組合主催のよこすか開国バザールの開催を見送ったため、記念式典のみ規模を縮小して実施しました。



当日は雨模様のペリー公園に約130名の参加者が集まり、記念式典が執り行われました。

初めに上地克明市長と駐日米国特命全権大使代理・空軍武官ショーン・マクレイ大佐が記念碑に花輪を供呈し、その後、市長式辞、駐日米国大使代理と外務大臣代理による祝辞、ペリー提督生誕の地アメリカニューポート市長からのメッセージの紹介が行われました。

式典の最後には、海上自衛隊横須賀音楽隊による演奏が披露され、横須賀市歌やペリー提督上陸記念祭の歌のほか、日本と米国双方で親しまれるジャズ楽曲が式典を華々しく飾りました。

この式典は、横須賀の「開国」の史実を顕彰すると共に、現代における日米の友好関係の重要性を伝えるための場となっています。来年は黒船来航から170周年を迎えます。来年こそは4年ぶりの久里浜ペリー祭にて、この記念すべき年を皆さまと盛大にお祝いできることを願っています。



久里浜行政センター



くりはまニュースの
バックナンバーは、
久里浜観光協会
公式サイトで
ご覧いただけます。

久里浜観光協会
公式サイトQRコード

